

募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生
※県外から通学されている方もご応募できます。

応募締切 2017年 9月15日 金 ※当日消印有効

原稿用紙の入手方法

原稿用紙を下記の方法で入手していただき、はがき、または同じサイズの紙(100mm×148mm、紙質は自由)に貼り付けてください。

個人 [いずれかの方法で]

- このページ下部の原稿用紙を切り取る。
- 九州電力ホームページ(「九州電力 はがき新聞」で検索)より原稿用紙フォーマットをプリントアウトし、枠に沿って切り取る。

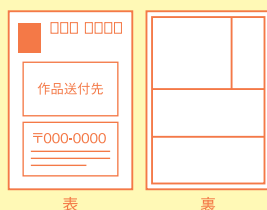
団体

- 個人応募と同様もしくは学校・学級単位など団体でのご応募に限り、原稿用紙をお送りします。問い合わせ先までお電話ください。(個人ではお申し込みできません)

応募方法

個人

作品を貼り付けたはがきの宛名面に**作品送付先と、応募者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年、組**を明記のうえ、切手を貼ってご応募ください。

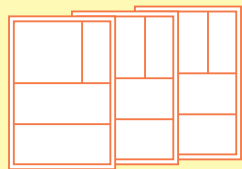


団体

学校など、団体でのご応募の場合
①**作品** ②**応募用紙**をセットにして封書等でご応募ください。

① 作品

裏面に、**氏名(ふりがな)、学校名、学年、組**を明記ください。
※団体でのご応募の場合、原稿用紙をはがき等に貼り付けずにご応募いただいでかまいません。その際は、裏面の記載が作品の表面ににじまないようご注意ください。



② 応募用紙

- ①**学校名**②**学級(年・組・生徒数)**③**学校所在地**
- ④**電話番号**⑤**FAX番号**⑥**応募作品数**

※応募用紙は、学校宛てにお送りした募集チラシに同封しております。また、九州電力ホームページ(「九州電力 はがき新聞」で検索)からもダウンロードできます。



作品送付先

〒810-8799
福岡中央郵便局留 九州電力(株) 気付
「第1回 きゅうでん はがき新聞コンクール募集」係

審査委員

【委員長】 達富 洋二(佐賀大学教育学部教授)
【委員】 廣渡 健(九州電力 北九州支社長)、豊馬 誠(九州電力 福岡支社長)、坂井 裕志(西日本新聞社 取締役営業本部長) ほか教育委員会関係者

入賞 [小学生低学年部門・高学年部門] [中学生部門]

最優秀賞 [各部門1名]	表彰状・図書カード5,000円分
優秀賞 [各部門2名]	表彰状・図書カード3,000円分
入選 [各学年6名]	表彰状・図書カード1,000円分
奨励賞(理想教育財団賞) [各学年4名]	表彰状・図書カード500円分
学校賞	表彰状

結果発表

入賞作品については、平成29年10月下旬に九州電力北九州支社・福岡支社、西日本新聞のホームページおよび、10月下旬の西日本新聞紙面にて発表します。入賞の方には直接通知します。

表彰式

最優秀賞受賞者については、電気ビル共創館(福岡市中央区渡辺通)にて11月5日(日)開催予定の「晴好みらいー丁目カドフェス」内で、表彰式を行う予定です。

■ 注意事項

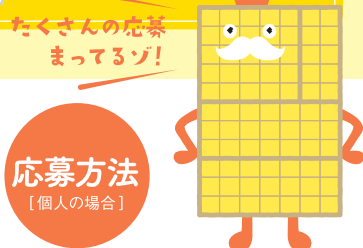
※作品は未発表のものに限ります。※応募者の個人情報は、本コンクールに関する目的(受賞者への連絡、賞品等の送付、作品の展示等)以外には使用しません。※入賞作品は、学校名、学年、氏名とともに主催者のホームページ、西日本新聞紙面、各種イベント等で掲載させていただくことをご承ください。

■ お問い合わせ

「きゅうでん はがき新聞コンクール」事務局
株式会社 西日本新聞イベントサービス
TEL.092-711-5567(受付時間:平日9時30分～午後5時30分)

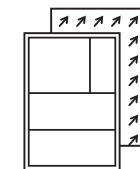
後援の公益財団法人理想教育財団は、内閣府認可の公益財団です。学習指導要領に基づく「言語活動の充実」のため、はがき新聞の活用による教育効果に関する調査・研究および助成を行っています。はがき新聞の授業での取り組み方や作品例をホームページに掲載しています。

理想教育財団 検索



応募方法

[個人の場合]



1 はがき、または、はがきサイズの紙の表面に**作品送付先と応募者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年、組**を書きます。

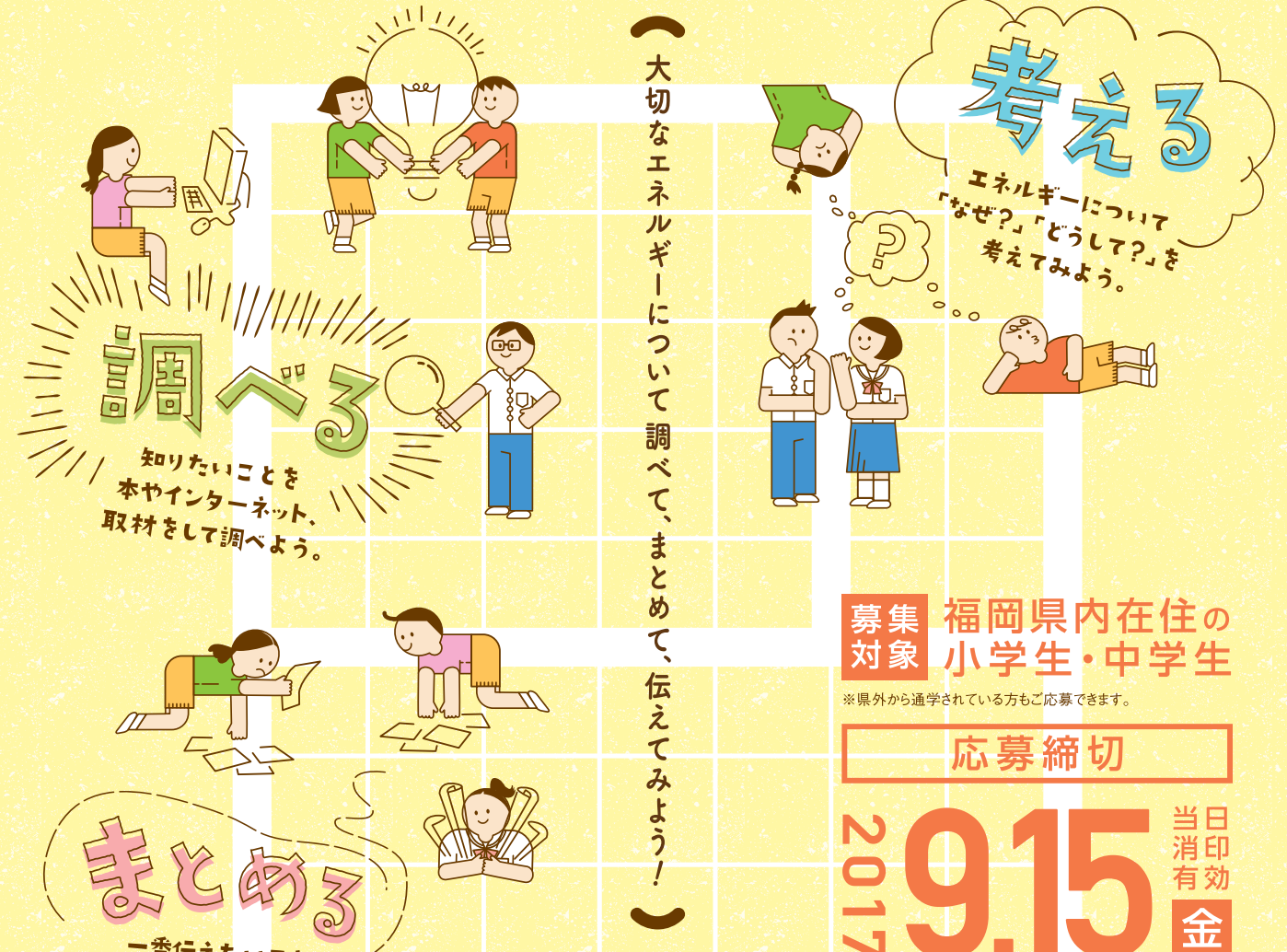
2 左の原稿用紙を切り取ります。(またはホームページからプリントアウト)

3 ①の裏面に、原稿用紙を貼り付けます。切手を貼ってご応募ください。

きゅうでん

第1回

はがき新聞コンクール



大切なエネルギーについて調べて、まとめて、伝えてみよう!

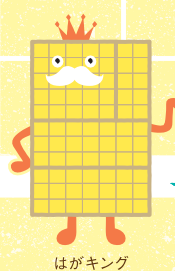
募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生
※県外から通学されている方もご応募できます。

応募締切

2017 **9.15** 当日消印有効金

応募方法

専用の原稿用紙に、はがき新聞としてまとめ、必要事項を記入し事務局へ郵送してください。
※学校・学級などの団体でご希望される場合は、専用の原稿用紙(1冊50枚つり)をお送りします。詳しくは裏面をご覧ください。



応募者全員に記念品をプレゼント!

小学生版

はがき新聞って何? くわしくは中面へ!

はがき新聞って何？

「はがき新聞」は、はがきと同じサイズで作るミニ新聞のこと。文章だけでなく、イラストや図を入れて、知ってほしいことや自分の意見を伝えることができるよ。下のはがき新聞のつくりかた(1.考える 2.調べる 3.まとめる 4.書く)を参考にして、「はがき新聞」をつくってみよう。

はがきの良いところ

- 短い時間で作れる
- イラストや図を入れられる
- 切手をはれば、郵送できる

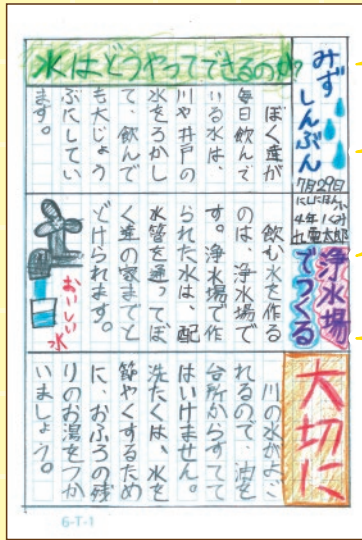


新聞の良いところ

- 考えや思いを伝えられる
- 気になることを自由に調べられる



はがき新聞



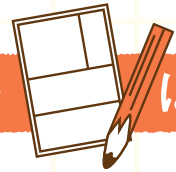
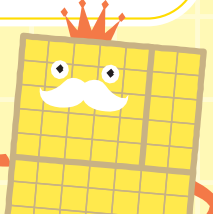
新聞の名前があるよ！

イラストがあると目を引くね！

見出しがあるので、内容がわかりやすいね！

作文よりも短い文章で、内容を伝えているね！

つくるのは楽しいゾ～！



はがき新聞のつくりかた

エネルギーの大切さを伝えたいな！



1. 考える

まずは「テーマ」を決めよう。

テーマはエネルギーや環境についての3つだよ。この中から、自分が調べてみたいテーマを1つ選ぼう。

テーマ〈小学校1～3年生〉

「あったらいいな! 電気をつかってうごくこんな道具」

私たちの生活をべんりしている、電気をつかってうごく道具たち。将来、どんな道具があったらもっとべんりになるだろう? 自由に想像してみよう。

「タイムスリップ! 電気をつかう道具がなかった時代」

私たちの身の回りには、電気をつかってうごく道具たち。その道具ができる前、むかしの人びとはどうしていたのかな。そしてその道具ができたことで、どんな風になんべんりになったのだろう。調べてみよう。

「家でできる電気の省エネを探そう」

家の中で、電気をむだづかいているものはないかな? むだづかいをやめて省エネできる方法を考えよう。

テーマ〈小学校4～6年生〉

「電気が家に届くまで」

私たちが使っている電気はどのようにして作られ、家まで届いているのかな? 調べてあったこと・学んだことをまとめよう。

「家の中の電気、どれくらい使ってる?」

家の中で使っている電化製品の、消費電力と使っている時間を調べよう。君の家では、何がたくさん電気を使っているのかな? そして、どうしたら使う電気の量を減らせるのか考えよう。

「日本のエネルギー資源は大丈夫?」

日本のエネルギー自給率(エネルギー資源を国内だけでまかなえる割合)はとても低いことを知っていますか? 低いと何が起きるのか、また、高めるにはどうしたらいいのか、調べて考えてみよう。

2. 調べる

いろいろ調べてみよう。

わかりやすく伝える「はがき新聞」をつくるには、情報を集めることが大切だよ。色々な方法で、できるだけたくさん調べてみよう。調べたことはしっかりメモしておこう。

〈調べ方〉 図書館 インターネット 取材

取材してみるのも楽しそう!



発電所を見てみよう!

●新小倉発電所
●苅田発電所 ●豊前発電所
福岡県には3つの火力発電所があって、見学ができるよ。見学したことを、はがき新聞にまとめるのもいいね。

詳しくは九州電力火力発電所検索で検索!

3. まとめる

伝えたいことを整理しよう。

調べたことを見直して、一番伝えたいことは何かを決めよう。文章が書きやすくなるよ。自分の意見、入れたいイラストや図も考えよう。

〈わかりやすくまとめるために〉

いちばん一番、伝えたいことをまとめる

自分の意見や気持ちを考える

新聞に載せるイラストや図を決める

読んだ人にどう伝えるかを考えながらまとめてみよう

4. 書く

さあ、じっさいに書いてみよう!

「3.まとめる」で整理したことをもとにして、「はがき新聞」を書いていこう。まずは、えんぴつで下書きをしよう。「イラストはいくつ?どこに置く?」「大見出しと小見出しは何にする?」「マス目にこだわらず、横書きにしてもおもしろい!」などを、下書きしながら考えよう。

こうやって書くと伝わりやすい!

トップ記事

- 一番伝えたいことを大見出しに。
- 全体の内容(あらすじ)を書く。

セカンド記事

- 心に残ったことをイラストにする。
- ふき出しやイラストの説明をつける。

サード記事

- トップ記事より小さな見出しをつける。
- くわしい説明や自分の意見などを書く。
- 図などをつけ加えてもよい。



つくりかた

- 1 わくをつくり、3つに区切る
- 2 新聞の名前と書いた日付(月日)を書く
- 3 発行者(学校名、学年、組、名前)を書く
- 4 大きい見出しをつける(形は自由)
- 5 イラストや図の場所を決める
- 6 記事を書く
- 7 色づけを工夫する(色えんぴつ、絵の具、クレヨンなど)
- 8 仕上げ

発行者は必ず忘れずに!

こんな工夫も!

- だいたい部分に線を引く
- ランキングやグラフを入れる
- クイズ形式にする

楽しくかけたらさっそく応募だ!



応募方法は裏面にあるよ! いそげ!